

特別委員会

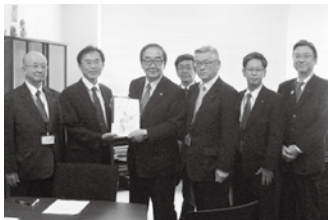
地元関係機関が

合同で要望活動

総合開発特別委員会

林 光仁 委員長

6つの所管事項について説明および質疑がありました。このうち中央省庁への「要望の結果について」は29年度より地元関係機関が一体となって合同で要望活動を実施したこと



国等への要望活動

「北海道における空港経営改革について」「統合型リゾート（IR）」について「ガントリークレーン2号機の故障等について」の説明がありました。さらに戦闘機・民航機の部品落下事案や機関けん銃弾誤発射事案および市西部地域の低空飛行ヘリ騒音と統合型リゾート（IR）について、質疑が行われました。

(仮称) 苫小牧市民ホール建設基本計画案が示される

安全・安心及び市民ホールに関する特別委員会

岩田 薫 委員長

所管事項は3件あり、(株)セコマとの災害時応援協定の締結と、11月18日に元町沖合で発生した、貨物船「栄丸」の座礁事故について報告がありました。

(仮称) 苫小牧市民ホール建設基本計画案が示され、施設設備、予定地選定の手続き、民間活力の導入などについて6人から質疑が交わされました。

市側から今回の質疑内容と、今後行われるパブリックコメントの意見を基本計画に生かしていくとの答弁がありました。

その他では、被災者支援システム、避難所へのWi-Fi整備、防災ハンドブックについて質疑が交わされました。



(仮称) 市民ホール建設検討委員会及びワーキンググループ合同会議

新年明けましておめでとう

ございませう

苫小牧市議会議長

木村 司

市民の皆様には市議会を代表し、心より新春のお喜びを申し上げます。

今年、北海道開基150周年・苫小牧市制70周年の節目の年を迎えます。新たな一歩を踏み出し、輝かしい未来に向けたスタートの年になるよう祈念するところでです。

また、今年、平昌冬季オリンピック・パラリンピックの年でもあります。本市からも女子アイスホッケー

1・スマイルジャパンを始め多くの選手や関係者が参加することになっております。ご活躍・ご健闘を期待しております。

また、今年の市議会は、長年に渡って積み上げてまいりました議会改革を後退させることなく、議会のありべき姿を議論し、議会基本条例の策定に向けて着実に進んでいく所存であります。

地方自治においての二元代表制の一翼を担う責任を自覚し、市民の皆様への期待に応えられる議会となるよう努力してまいります。

結びに、市民の皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年の決意とご挨拶にさせていただきます。

議会改革検討会

議会改革検討会では、議会基本条例制定に向け、前文と体系図について議論を続けました

議会基本条例前文については、条例作成の意義や議会の現状、今後のあるべき姿を明らかにし、市民の皆様には議会の意思や、決意を示す重要な部分です。今回は、前回各会派から伺った意見に基づき正副議長案が示され、各会派から

の意見の集約を進めました。

また、体系図については、政務活動費や議員の倫理規定、議員間の自由討議など条例に条文として盛り込むべきかどうかで、各会派の意見がわかれていることから、検討会での議論を踏まえ、今後、条例の素案作成・スケジュール案についても話し合っていくことになりました。